

2022 鳴倉カップ 競技規則

1. JHF J リーグ 競技規定に準ずる。

2. ローカルルール

① テイクオフルール

ランチオーダーとする。

② ランチオーダー決定方法

初日は、前年の最終 PJI ランキング（オープンクラス）1～20 位までの順位を優先順位とする。次に日本代表選抜ランキング 20 位までの順位を優先順位とする。

それ以外のパイロットは、初日の受付時に、くじ引きで優先順位を決定する。

最終日は、初日の順位とする。

③ リフライト

鳴倉山エリアメインランディング場からのみリフライト送迎車を準備する。

リフライトの送迎は、メインランディングから送迎車の可能な範囲で行います。

リフライトに関してはブリーフィング時に決定する。

④ 抗議

供託金 10,000 円と書面を事後 15 分以内に競技委員長へ提出する。

⑤ フライト規制

高速道路と高圧線については 100m 以上の高度をもって通過すること。

上記の違反と別途定める飛行禁止空域に進入した場合は失格とする。

⑥ ランディング

アウトランディングは本人の責任によって第三者に被害を与えず、なおかつ本人の安全を確保できる場所を探しランディングすること。

ランディング時に作物や立木、施設等に被害を及ぼした場合は、自己の責任において関係者に謝罪及び賠償し、帰着申告の時に状況を申し出ること。

ランディング時に作物や立木、施設等に被害を及ぼした場合は、そのフライト得点から 10% 減点する。

ランディング禁止場所にランディングした場合は失格とする。

⑦ 報告

貸し出しされたトラッカーの操作により行います。トラッカーにトラブルがある場合と緊急時には Google map より nagumo2012@gmail.com に位置情報を送信して下さい。

回収は原則として回収道路においてのみ行います。

⑧ その他

テイクオフへの送迎はタクシーで行いますので、舗装道路で降車してテイクオフまでの区間（約 1.5km）は、歩いていただくこととなります。機体は別な車で、テイクオフまで運搬します。

山沈やツリーランなどの場合、回収は自己の責任において行うこと。

テイクオフやランディングした場所及び、大会に関係する施設や車両は禁煙です。

フライトエリア内にはゴミを残さないよう協力すること。

回収道路は、地図の青色で表示された道路です。

選手はランディング後、回収道路に速やかに移動して待機すること。

B01 を中心にして半径 2km は飛行禁止空域です。

A23 の公園内はランディング禁止です。

道路より下流側にランディングして下さい。

飛行禁止空域およびランディング禁止区域には入らないようにして下さい。

デジタル無線機は下記のチャンネルを使用して下さい。

CH S2 UC 101

連絡先 南雲昌孝 携帯電話 090-2232-9166